

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
中学校	印南町立印南中学校	野田 明
学校所在地		
〒 649 - 1534 和歌山県日高郡印南町印南2145 tel 0738(42)0021 fax 0738(42)1042		
担当者名	役職名・担当教科	
佐々木 貴子	教諭・英語科	
〔学校の概要〕 本校は日高郡中部の沿岸沿い、国道42号線に面した所にあり、漁業と農業が盛んな地域である。全校生徒は108名で、とても素直で活動的である。学校行事や体験活動にも積極的に取り組んでいる。また、本校では南海トラフ地震での被害が想定されているため、防災教育や防災訓練に定期的に取り組んでおり、特に地震・津波被害を想定した防災学習は「ぼうさい甲子園」で大賞を受賞するなどの充実した取り組みが行われている。		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年 2年生 36名	4名 職員 4名	熊野古道
実践研究テーマ		
郷土「わかやま」を学び、貢献について考える		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	郷土「わかやま」の世界遺産について学ぼう	
〔キーワード〕 ふるさと学習 世界遺産学習		
〔単元目標〕 <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産「熊野古道」を学ぶことで、郷土和歌山についての知識を深める。 現地学習を通して世界遺産を体感し、その維持や保護など世界遺産を守る取り組みについて考え、自らも積極的にそれに参画しようとする態度を育てる。 		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 5 時間 （「 郷土「わかやま」の世界遺産について学ぼう 」 5時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 <ul style="list-style-type: none"> 世界遺産センター職員の方から熊野古道に関する講座を受けた。 世界遺産マスターの方々にガイドをしていただきながら現地学習を行った。 		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	事前学習（本校）	動画やパンフレットを利用して知識を深めた。	ワークシート
2	事前学習（本校）	道徳教材を用いて法や決まりを守り、自然保護について学んだ。	ワークシート
3	世界遺産講座（世界遺産センター）	世界遺産センターの職員の方から、世界遺産の歴史や「熊野古道」の概要・歴史について説明を受けた。	観察・ワークシート
4	現地学習	世界遺産センターの職員から説明を受けながら、現地にて散策をした。	観 察
5	振り返り（本校）	現地学習の後日、感想文を書かせ、振り返りを行い、自分ができることを考えさせた。	感想文
〔单元学習の成果と課題〕			
○成果 本生徒は初めて次世代育成事業に参加し、熊野古道での現地学習及び世界遺産センターでの世界遺産講座を経験した。今回の学習を通して、実際に現地に赴き、世界遺産に触れ、それについて学ぶことで、自然や文化を守ることの大切さを改めて考えることができた。そして、その歴史を継承し伝えていくという自分たちの責務を感じることもできた。熊野古道を初めて訪れ、学習する生徒が殆どで、自分たちの郷土である和歌山県の良さを再認識できた。			
○課題 今後の取り組みとして、生徒がこの体験を生かし、実践研究テーマに沿って継続した学習活動をしていくことが最も大きな課題である。			
〔世界遺産学習の効果〕			
実際に世界遺産に触れる機会が少なく考える機会も少ない中、この世界遺産学習を通して、ただ単に訪問するだけでなく、その歴史や意義を深く考えることができた。そして、現地で講話を聞き、また散策をして世界遺産を体感することで、その学びにおいて、自分たちもその継承を担っていることを感じることもできた。この学習を生かし、郷土わかやまを誇りに思い貢献できる人材を育てていきたい。			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
世界遺産学習については本校の総合的な学習のふるさと学習の一環として取り組んでいる。2年時は「熊野古道」を訪れ歴史や自然の学習を行い、3年時には「高野山」を散策し学習を深めたいと考えている。郷土「わかやま」を知り、誇りと愛情を持ち、将来的に何らかの貢献ができる人材の育成を図りたい。そのためには、現地学習および、事前・事後学習の確保に努める必要がある。今後、事前学習や現地での交流学習に取り組みさらに世界遺産学習に深みを持たせていきたい。			

様式 2

令和2年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]

(生徒感想)

- 私は熊野古道を訪れて、たくさんの発見をしました。中でも一番心に残ったのは、歴史の本当の意味です。歴史とは、過去と未来が融合して現在という希望行動になるということを知りました。過去という素晴らしいものから、輝く未来へと進んでいく美しさを感じることができました。その他にも「私語橋」を「ささやきばし」と読むことにとっても驚きました。世界一大きい鳥居などもあり、世界遺産の偉大さを本当に実感した一日でした。
- 自然を排除せずに受け入れる熊野の心は素晴らしいと思いました。近年では、木の伐採のしすぎや、自然への落書きも少なくないのでみんなにこの心を少しでも持って、考えを改めてほしいなと思いました。
- 実際に熊野古道を歩いてみて、和歌山にもこんなに素晴らしいところがあるんだと実感できました。昔から人々に親しまれていることも分かりました。山伏の講師先生の話のように何ごとにも排除せずに受け入れるという考えは今後の人生に生かしていきたいです。
- 今回初めて熊野古道に行って、たくさんのことを学びました。和歌山の誇れる素晴らしい自然をたくさんの人に伝えて、興味を持ってほしいと思いました。私も、今まで、何も思わなかったけど、和歌山についてもっと知りたいと思いました。

